



祝 40 周年

学校だより

10 月号

平成30年10月1日
横浜市立善部小学校
校長 小澤 紀子

～つなげよう善部の心 あいさつ・スマイル・思いやり～

前期が終了いたします

学校長 小澤 紀子

外は冷たい雨が降っています。夏休み明け、しばらくは暑い夏が続いていましたが、あっという間に季節が進んだ感じがします。過ごしやすい秋が来るのでしょうか？勉強にもスポーツにも適したさわやかな秋を思いきり満喫したいと願うこの頃です。

さて、9月26日(水)、新潟市の痛ましい事件を受けて国から出された実施要領を基に、通学路緊急合同点検を本校で行いました。旭警察、西部学校教育事務所、学校協働運営協議会長様、安全ボランティア代表様、希望が丘南地区連合自治会長様。はまっこチーフ様、PTA会長、本部役員、地区委員の方々にご出席いただき、通学路における防犯上の危険箇所の点検を行いました。会議に先立ちまして地区委員の皆様には、通学路を防犯という視点で情報を上げていただきました。ブロック塀に続き再度の依頼となりましたが、快くご協力いただきましたこと、改めてお礼申し上げます。安全ボランティアの皆様からも情報をいただきました。ありがとうございました。雨の中、実際に心配に思われる場所を回ってみました。確かに人通りの少ない所や人目に付かない所があります。その後、どのような防犯対策がとれるか協議いたしました。警察ではパトロールの強化、自治会では草刈りの依頼や街灯の設置の検討といったご意見をいただきました。そして、やはり、何といたっても人の目で見守っていくことが、子どもたちの安全、地域の安全に欠かせないことと思いを共有させていただきました。安全ボランティアの皆様には本当に毎日見守っていただきありがとうございます。子どもたちが大きな事件事故に巻き込まれることなく過ごしているのは、皆様のおかげと感謝しております。地区委員さんをはじめ多くの保護者の方の見守りも子どもたちの安心・安全に大きな力となっております。学校でも子どもたちに指導をしてまいります。これからも皆で見守りを継続し、子どもたちの安全を守っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。会議にご出席いただきました皆様、本当にありがとうございました。子どもたちには、感謝の気持ちはあいさつで伝えようと話しています。登下校時、皆様に挨拶をしているでしょうか？登下校時に、外で会った時、卒業してからも、地域の方々と顔見知りになり、挨拶をかわす、話ができる、そんな関りをもてることは、とても幸せなことだと思っています。

間もなく前期が終了いたします。子どもたちが心に残っていることはどんなことでしょうか？入学式で緊張していた1年生。その1年生の手を引いて学校を案内していた2年生。たちまち笑顔が広がりました。まち探検に出かけ、お気に入りの場所を見つけた3年生。横浜隼人中高等学校のレクリエーション部のみなさんとソーラン節をコラボした4年生。息ぴったりの演技に誇らしげな表情が素敵でした。高校生のパフォーマンスはどれもすばらしく魅力いっぱいのものでした。今年から始めたアルトリコーダーを一生懸命練習し、きれいな高い声と元気なかけ声の合唱でも気持ちを一つにした5年生。都合がつく5年生が音楽のつどいで発表してくれました。南希望が丘中学校の吹奏楽部の演奏もすばらしいものでした。全校をリードしてくれている6年生。いつも下級生に気配りしてくれていますが、自分たちのために活動した片品・日光体験修学旅行。楽しい思い出の1コマとしてずっと心に残ることでしょう。どの場面も輝く笑顔とともに心に残りました。

40周年の記念の航空写真を撮りました。この写真も心に残る1枚になることを願っています。ありがとうございました。